

第 24 回生協ふれあいの森植樹祭「仙人平」開催報告

1. 日 時 2025 年 6 月 8 日(日)：10:20～12:00
2. 場 所 十和田市仙人平（蔦温泉近く）
3. 参 加 65 名 幼児・小学生 3 名、大学生 29 名
 コープあおもり（18 名）青森保健生協（4 名）県民生協（3 名）八戸医療生協（1 名）
 弘前大学生協（29 名） 県生協連（3 名）森林管理署（7 名） ※うち組合員 40 名
4. 当日プログラム

| | |
|--------------------|--|
| 9:50～受付開始 | 集合 |
| 10:20～10:40 開会式 | あいさつ 県生協連 今 淳一 副会長 三八上北森林管理署 古川 繁樹 署長 プログラム確認、ラジオ体操、記念撮影 |
| 10:40～11:30 | 移動、植樹方法説明、植樹（ミズナラ・コナラ 120 本）下草・笹の刈りはらい |
| 11:30～12:00 | 移動、森林散策（フィールドビンゴ）、閉会式 |



今副会長



古川署長



皆で 120 本を植え切りました



以前植えた木を笹藪から救出
（笹の刈りはらいに初挑戦）

・6 月 8 日（日）、仙人平において第 24 回「生協ふれあいの森」植樹祭を開催しました。生協組合員や森林管理署の皆さん、スタッフを合わせて 65 名が参加し、ミズナラ・コナラの苗木 120 本を植えました。今年も弘大生協より大型バス 1 台での参加がありました。

・県生協連では 2001 年から三八上北森林管理署様と「ふれあいの森協定」を締結し、牛乳パックリサイクルの収益金をもとにした植樹活動を十和田市仙人平で実施してきました。24 年間で延べ 2,407 名が参加し、植えることができたブナ・ミズナラ等の苗木は 4,510 本となりました。

・今年も爆竹などの熊対策を行いながら、植樹を行いました。事前に笹などを刈り取って地ならしをしていただいた場所に、慣れない鍬を使っ

ての掘り起こし作業に悪戦苦闘しながらも、家族やチームで苗木 120 本を植え切りました。連続参加の学生さんも増え、4 回目の方もいました。

・これまで植樹してきた苗木が、笹の藪の中で成長しきれない状況があり、今回より周りの笹の刈りはらいを行いました。苗木が育つ環境づくりに今後も力を注ぎたいと考えています。

・恒例のフィールドビンゴで、楽しく自然に触れ合う体験ができました。

～組合員さんの感想～

- ・植樹も森林散策もとても楽しかったです。3 回目でしたが、毎年ちがう状態の森を見ることができ、何度でも参加したいと思います。
- ・木一本一本を植える大変さがわかった。林業への敬意が増した。セミの抜け殻を初めて見れて嬉しい。
- ・とても大変な作業かと思い緊張していましたが、実際はとてもたのしく、環境保全にも貢献でき、参加してよかったと思いました！
- ・普段、経験することの出来ない植樹体験や森林散策ができ、とても楽しかったです。自然の力をとても感じ、木の根や枯葉の迫力に圧巻でした。